

# アキノノゲシ

*Lactuca indica*

種名



分類	被子植物双子葉植物綱キク科	俗称		生活型	一年草、二年草
分布	日本全土に分布する。				
形態	全体に無毛。茎は直立し、高さ1～2m。太く、中に白色の髄がある。葉は黄褐色を帯び、下面はは粉白色で長さ20～30cm、羽状に裂け、裂片は下を向く傾向がある。切ると乳液がでる。				
類似種					
生息場所	平地の路傍や原野にふつうに生える。				
繁殖	花期は8～10月。頭花は淡黄色で径2cm、舌状花のみ。総苞は長さ1.5cm。総苞片はヤマニガナより幅広く、約2.5mm。蒴果は黒色。扁平な楕円形で、両面の中央に1本の肋がある。 冠毛は白色で短い柄がある。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 双子葉植物』を改変					